

平成26年度予算要求の概要

- みなさまからのご意見を募集しております -

札幌市では、現在、平成26年度予算の編成を進めておりますが、予算案の検討にあたり参考とさせていただくため、各部局から提出された予算要求の概要を公表し、市民のみなさまからのご意見を募集しております。

いただきましたご意見に対する札幌市の考え方と査定結果につきましては、趣旨が同じご意見を集約したうえで、平成26年2月上旬頃に公表いたします。

募集期間 平成25年(2013年)11月26日(火)～12月25日(水)

○意見提出方法

(1) 郵送：最終ページを切り取り、意見を記入の上、封書としてポストに投函してください（切手は不要です。）

(2) 電話・FAX：まで

(3) Eメール：まで

(4) ホームページ：以下URLにアクセスし、意見募集のページから送信フォームに必要事項を記入後、送信ボタンを押してください。

URL：<http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo>

○意見の提出・お問い合わせ

電話：011-222-4894

FAX：011-221-4894

Eメール：info4894@city.sapporo.jp



★ホームページを検索するときは



SAPPORO

目次

I.平成26年度予算要求の状況

1

II.平成26年度予算編成について

2

III.主要事業について

子どもの笑顔があふれる街……

3

安心して暮らせるぬくもりの街……

12

活力みなぎる元気な街……

21

みんなで行動する環境の街……

33

市民が創る自治と文化の街……

42

IV.施策体系別事業概要一覧

54

注 この資料中の金額は、原則として各計数ごとに四捨五入をして表示しています。
したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の合計値とは一致しない場合があります。

【用語説明】

一般会計：福祉・教育・土木などの市町村の基本的な施策を行うための会計

普通会計：国の統計に合わせて一般会計に土地区画会計等他の特別会計を含んだもの

一般財源：使途に指定がない収入（財源）
（⇔特定財源：国からの補助金など使途の指定がある収入）

総事業費：レベルアップ分のみを記載している項目については既存事業分も合わせた「総事業費」を記載

平成26年度予算要求の状況

平成26年度予算要求総額(一般会計)

※各係数ごとに四捨五入していることから表中の数値と累計値は一致しない場合があります

911,908百万円(対前年比+7.0%)

【各局予算要求状況】

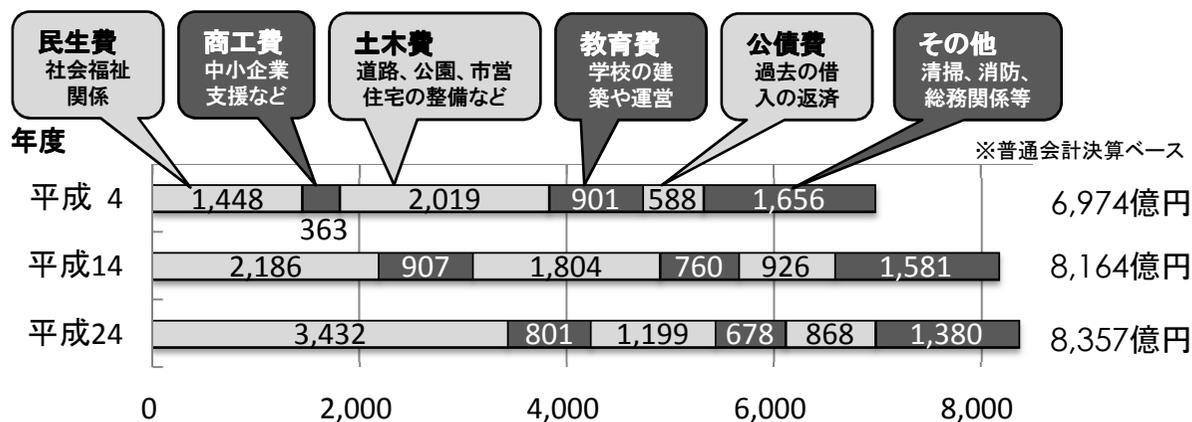
単位：百万円

局	要求額	前年度予算	対前年比
会計室	234	235	▲0.3%
危機管理対策室	498	397	+25.2%
市長政策室	3,059	2,999	+2.0%
総務局	97,709	98,196	▲0.5%
市民まちづくり局	14,298	10,142	+41.0%
財政局	132,744	138,153	▲3.9%
保健福祉局	297,822	293,028	+1.6%
子ども未来局	81,563	77,996	+4.6%
環境局	30,661	24,124	+27.1%
経済局	85,666	88,219	▲2.9%

局	要求額	前年度予算	対前年比
観光文化局	26,580	8,058	+229.9%
建設局	62,403	55,244	+13.0%
都市局	20,117	12,774	+57.5%
消防局	4,988	5,821	▲14.3%
教育委員会事務局	51,182	34,738	+47.3%
選挙管理委員会事務局	632	511	+23.8%
人事委員会事務局	48	42	+14.0%
監査事務局	21	21	▲0.5%
議会事務局	1,682	1,701	▲1.1%
合計	911,908	852,400	+7.0%

【これまでの目的別歳出の推移】

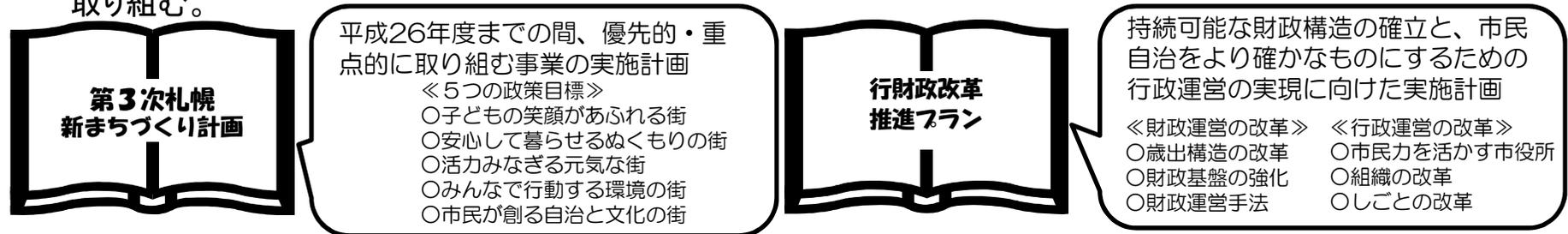
- ◆以前は、人口の急増に対応して道路、公園、小中学校等の社会基盤の整備関係経費が大きかったが、近年は落ち着いてきている
- ◆高齢化の進展や景気の動向等により民生費が急増
- ◆市税収入の伸び悩みなどから、一般財源の確保が困難となっており、ここ10年の歳出総額は横ばいの傾向



平成26年度予算編成について

【予算編成の考え方】

- 平成26年度予算は、市長の3期目の最後の本格予算として、さっぽろ元気ビジョン第3ステージの実現に向けて、第3次札幌新まちづくり計画及び行財政改革推進プランで定めた取組項目を着実に実施する予算編成を目指す。
- 札幌市の新たな都市経営戦略として、これからの10年間のまちづくりの指針である、「札幌市まちづくり戦略ビジョン〈戦略編〉」を策定したことから、その実現に向けて、力強いスタートダッシュを切るための事業に積極的に取り組む。



【スケジュール】

